

鎌倉市教育委員会 平成29年11月臨時会会議録

○日時 平成29年11月20日(月)
13時00分開会 13時10分閉会

○場所 鎌倉市役所 教育長室

○出席委員 安良岡教育長、齋藤委員、下平委員、山田委員

○傍聴者 0人

○本日審議を行った案件

日程1 協議事項

平成29年度鎌倉市一般会計補正予算(教育委員会所管)について

安良岡教育長

定足数に達したので、委員会は成立した。これより11月臨時会を開催する。朝比奈委員から本日所用のため会議に出席できない旨の届出があったので、報告する。本日の会議録署名委員を山田委員にお願いする。本日の議事日程はお手元に配付したとおりである。なお、日程の1 協議事項「平成29年度鎌倉市一般会計補正予算(教育委員会所管)について」は、議会の議決を経るべきもののため、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第7項の規定により、非公開にしたいと思うが、ご異議あるか。

(異議なし)

安良岡教育長

異議なしと認め、日程の1については、非公開とする。では、日程に従い、議事を進める。なお、お手元に配付した議案集については、臨時会終了後に事務局が回収することとなっているので、よろしく願います。

1 協議事項 平成29年度鎌倉市一般会計補正予算(教育委員会所管)について

安良岡教育長

日程の1 協議事項「平成29年度鎌倉市一般会計補正予算(教育委員会所管)について」を議題とする。協議事項の説明をお願いします。

文化財課担当課長

協議事項「平成29年度鎌倉市一般会計補正予算(教育委員会所管)について」、その概要を説明する。議案集1ページをご覧ください。

平成 29 年鎌倉市議会 12 月定例会に、「平成 29 年度鎌倉市一般会計補正予算」についての議案を提出するにあたり、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定に基づき、市長から協議の申し出があったため、協議内容について、お諮りするものである。

議案集は 3 ページの歳出をご覧いただきたい。今回の補正は文化財部の事業費の補正になっている。内容について説明する。

55 款教育費 20 項社会教育費 10 目文化財保護費史跡環境整備事業は、746 万 2 千円の増額である。国指定史跡鶴岡八幡宮境内市有地の斜面の崩落については、先の 11 月定例会において、崩落による民家の屋根や雨どいなどの破損に対しての損害賠償額の決定について議案を提出し、可決していただいたところである。

この議決に基づき 12 月議会において、補正予算についての議案を提出し、賠償金の増額を行うとともに、あわせて崩落に対する本格的な対策工事のための地盤調査、及び工事設計業務に要する委託料の増額を行おうとするものである。

次に、下段の「繰越明許の追加」について、説明する。国指定史跡鶴岡八幡宮境内市有地復旧事業は、業務の完了が平成 30 年度になることが見込まれるため、繰越明許費の設定を行うものである。

(質問・意見)

安良岡教育長

前回の定例会の中で話があった、崖が崩落して家の裏山が崩れたというものか。

文化財課担当課長

前回の 11 月定例会で損害賠償については議決をいただいたが、工事に先立った地質の調査や工事の設計業務等についての予算が必要になるため、それについて 12 月の議会に補正予算案を提出したい。

下平委員

前回賠償額についてうかがったのだが、工事にかかる費用はある程度見積りをしてもらった上でこの金額が出たのか。

文化財課担当課長

工事については、今回補正予算に出す地盤調査と工事の設計業務に基づいて、試算している。

下平委員

実際は、これからもっと費用がかかるということか。

文化財課担当課長

工事自体はもっとかかるということだ。

安良岡教育長

この予算は調査費、設計費である。

下平委員

工事を実際に始めるとなると、またかかるということであろう。

山田委員

国の指定史跡だと、国から補助が出るのか。

文化財課担当課長

調査費等については出ない。市の予算となる。

山田委員

工事についてはいかがか。

文化財課担当課長

工事については、対象となる。

下平委員

それは、また改めてか。

安良岡教育長

崖地に対してどのような工事が適しているかは、地質調査を行ってからか。

文化財課担当課長

まず地盤調査をして、どのような工事が適しているかというところから依頼するので、そのための予算ということである。

文化財部長

国の指定史跡の中であるので、通常の斜面のコンクリートで固めてしまうという工事は取りにくい。そういったところからも今回調査をしっかりとやって、適したもの、おそらくネット掛けあるいは近年ではジオファイバー工法とあって、繊維と砂を吹き付けて崖面を作るような工事もある。

何がよいのかは、調査の結果を待って決めていきたいと思う。

齋藤委員

いつも思うのだが、例えば交流館なら交流館だけの責任で見ているのではなく、市全体の大きいところでの事項は、幅が広く、奥が深く、本当に大変だと常々思う。今回も、改めて大変だと思う。感謝する。

安良岡教育長

この調査はどのくらいの範囲でやるのか、崖崩れが起きた場所だけではないのか。

文化財課担当課長

基本的には崖崩れが起きた場所のみである。ただ、市有地と民地があるため、民地の方も併せて調査をした中でどういった声があがるかということで、これから進めていく予定である。

山田委員

繰り越しと言うのは、年度をまたぐということか。

文化財課担当課長

そうである。どうしても12月議会で可決していただいた後に入札が入るので、そういった事務を考えていくと、3月には終わらないということである。

(協議事項「平成29年度鎌倉市一般会計予算(教育委員会所管)について」は、同意された)

安良岡教育長

以上で、本日の日程はすべて終了した。これをもって11月臨時会を閉会する。